



新緑の中、小鳥の姿を求めて！ 声はすれど……あっ…みえた



館報 あもり

発行所
長野市立安茂里公民館
電話 226-4059
発行人 新見 宏司
発行月 5.7.9.11.1.3月
(株) 信光社

**安茂里地区
世帯数と人口**
(5月1日現在)

世帯数	9,167戸
総人口	19,792人
男	9,473人
女	10,319人

なんて素晴らしい天気恵まれたことでしょう。5月14日、今年最初の野外講座となった「戸隠の野鳥を訪ねて」は、前日までの雨も上がり雲一つない青空が広がる絶好の日となりました。少しでも早い時間の方が鳥たちに見えるチャンスが増えるという先生の助言もあり、今年からこれ迄より30分早く8時半に公民館を出発しました。目的地の戸隠自然植物園に9時20分到着、開講式を行おうと森の学び舎前に集まった20人の参加者を突然黄色い羽毛の「キセキレイ」がお出迎え、大喜びの参加者は双眼鏡を手に懸命に可愛い姿を追いましました。聞けば学び舎の一角に巣があり、雛に餌を与えるために帰ってきたという事でした。さて、開講式を終え、いよいよ森の中へ出発です。高原はちょうど新緑の美しい季節、本格的な芽吹きを前に緑もそれほど多くなく鳥の姿を追うるかもしれません。新鮮な美

味しい空気を胸いっぱい吸い込んで「気持ち良いね」「マイナスイオンがいっぱいなんだろね」などと小鳥のさえずりよろしく会話をすすめっていると、講師の野鳥の会長野支部長・藤田先生の「ちよつと静かに耳を澄ませましょう」の一言で瞬時に森が静寂に包まれます。すると「チツチ」「チリリ」と小鳥たちの鳴き声が聞こえます。「これがコサメビタキ、こつちがエナガですね」：「あっ、あそこに」：先生の指さす方向に一斉にみんなの双眼鏡が向けられます。抑えた声で「いました」「見えた」：「どこどこ」？「運よく見えた人、見えなかった人と悲喜こもごもでしたが、2年続けて参加した人は去年より今年の方がたくさん見えたとおっしゃっていました。最後の反省会で先生は「姿が見えた鳥、鳴き声だけの鳥あわせて今日は34種類の鳥たちが確認できました。今後も鳥たちの姿や自然の素晴らしさを感じに森に出掛けてください。」と締めてくださいました。：「あれがシジュウカラです」の先生の声に、「人生はこれからこれから、六十からよ」と会話を楽しむ元気いっぱいだったみなさん、まだまだこれからも森に出掛けましょうね！

杏仁

地球上で戦禍に苦しんでいる人たちがいることをいついっいつ忘れてしまいがちな感じがしてしまふという人も多いでしょう。ロシアのウクライナ侵攻から早2年4か月、当初は世界中が注視しロシアへの非難・抗議の声も大きく上がりましたが、月日の経過とともにメディアが取り上げる機会も減り、「地球上で大変なことが起きている」という想いが知らず知らずのうちに薄れつつあるように感じてしまいます。そして、イスラエルとパレスチナ・ガザの戦闘も去年10月の発生から既に半年以上が経過したというのに、こちらも未だ出口が見えない状況が続いています。21世紀のこれだけ文明が発達する中で、世界をリードする国々が関係する悲劇をどうして防げないのか。ウクライナの現状をロシアは、パレスチナ・ガザの惨状をイスラエルを支持するアメリカは、そしてオスマンから独立しパレスチナに自分たちの国を創ると言うアラブ人の夢を裏切ったイギリスは：世界をリードする国々はどう受け止めているのでしょうか。

公民館講座の紹介

新ブラアモリ

次世代に引継ぐ

「戦時下の安茂里」

「子供のころ、あの洞穴でよく遊んだもんだ」と年配の人たちが語ります。小市に昔から存在していた洞穴が、終戦間近に海軍が最後の拠点とするべく掘った洞穴「海軍部壕」であると推測できる記述がみつかり、小市地区の人たちが中心となって令和2年「昭和の安茂里を語り継ぐ会」を結成して調査研究を進めてきました。その記述は、終戦当時の安茂里村村長・塚田伍八郎氏が丹念に書き綴っていた「自由日記」に残されていました。そして日記にはどの部隊が、どこで、どのような活動をしていたのかなどの記述も残されていたのです。また調査を進めるにつれ日本軍史史の大家である明治大学の山田朗教授もこの海軍部壕に注目され、「昭和の安茂里を語り継ぐ会」のメンバーを訪ね一緒に勉強会を開くなど、軍事史の分野に一石を投じる存在となつていきます。4月25日の第1回講座では、なぜ最後の拠点が安茂里だったのか、そしてそこにはどういう施設が作られようとしていたのか、その洞穴はどの部隊が掘つたのかなどについて学びました。また終戦後の9月21日、川中島町四ツ屋地区の犀川河川敷に置いてあった機雷が爆発、当時通つていた安茂里小学校の小市分校も凄まじい爆風に包まれ非常に怖かったという貴重な体験を「昭和の安茂里を語り継ぐ会」のメンバーのお一人が話してくださいました。講座は第2回、第3回と進みいづれも20人近くの人が受講、川中島小学校に駐留していた部隊や小市に本部を構えた通信隊について学びました。7月4日の第4回は参加者全員で関係個所の現地調査を行い、7月25日の最終回を迎えます。



一日戸隠に学ぶ

植物から大地の歴史まで

探鳥会から約1週間後の5月22日、「高原の植物を訪ねて」の講座が実施されました。今年探鳥会と同じ「戸隠の森林植物園」でした。探鳥会から1週間遅れとはいえ、まだまだ植物園内は厳しい冬を乗り越えた木々が美しい新緑を輝かせています。この日も好天に恵まれ足元をみれば様々な草花が茂り、木々の間からは小鳥たちのさえずりも聞こえるという、まさしく全身で自然を感じる中を22名のグループが進んでいきます。講師の大塚先生は植物の研究でいらつしやると同時に鳥や蝶にも精通されていて、足元の草花の説明をされていると思いきや、「あっ、今ミソサザイが鳴きましたね、これはキビタキですね」…えっ、この講座は探鳥会…?参加者は下を見ていたと思えば、今度は上を見上げるといった忙しさ。でも色々なことが学べ嬉しそうに上を見たり下を見たりの繰り返し、挙句の果てには「あっ、春ゼミが鳴いて

いますね」…セミまで…(笑)約2時間の観察を終え、みどりヶ池で迎えた昼食タイム。ご夫婦、友達同士、今日の講座で仲良くなった人たち同士と様々ですが、自然の中でほお張るおにぎりにみなさん笑顔に包まれていました。このあと全員で「戸隠地質化石博物館」に移動し、動植物の説明の他、このあたりが約300〜400万年前は海の底であったことを示すクジラや貝の化石などを見学、長野盆地周辺の大地の歴史も学んだ一日となりました。



歴史絵巻・源氏の世界へ

今年の文学講座は堀井先生と相談し、大河ドラマ「光る君へ」に合わせ3回の講座すべてを源氏物語をテーマに開催することとし、第1回の

テーマは「母の面影を求めて」と題し藤壺、紫の上、女三宮の三人を特集することにになりました。講座の冒頭でドラマの登場人物を振り返り、番組の中で式部は「まひろ」という名で出てきているが、紫式部も清少納言も作者としての名は残っているが本名は分かっていないということでした。そして本題の女性3人それぞれの生涯についての解説は、県内に残されている関連絵巻を紹介しながらの講座となり非常に興味深く、わかりやすい講座となりました。また、紫式部が物語をもっと面白くしようと書き直した原稿を道長に知らない間に持っていかれた事、藤原公任に若紫について尋ねられた式部が何も答えず無視したことなどが紫式部日記に書かれていると興味深い話も教えて頂きました。次回第2回は「葵上と六条御息所」が中心です。



大盛況の文化芸術祭！ 年齢を超えたアーティストの交流

来館者があまりに多い為、公民館の倉庫にしまっても足りず、たスリッパを出しても足りず、最後は仕方なくスリッパを履かずに入館していただく人も出る事態となりました。この日、5月12日は安茂里地区を中心に活動している太鼓やダンス、合唱に舞踊、そして三味線やピアノ演奏など多くの団体が集まり、皆さんに日頃の練習の成果を発表する今年で第45回を迎えた「安茂里文化芸術祭」開催の日です。今年には招待された榎花中学校の合唱部と吹奏楽部も出演するとあって、生徒たちの保護者や家族も詰め掛け予想以上に多くの人たちが賑わいました。この「安茂里文化芸術祭」は安茂里地区の文化・芸術・芸能を広め、その技術向上と親睦を深めようと昭和53年に始まったもので、演目の内容などは当時と大きく変わったと思いますが、その主旨・目的は今に引き継がれこの日も皆さんの熱演が続きました。そして、まもなく中学校の合唱部と吹奏楽部の出番を迎えるという頃になると、立ち見の

人もたくさん出るなど会場は超満員の人たちが埋まりました。まず15名が在籍しているという合唱部は2・3年生6人がスタジオジブリのメドレーなど素晴らしいハーモニーを披露、そして部員数50人という大所帯の吹奏楽部も同じく2・3年生27人が、昨年から吹奏楽の指導を担当する若い先生・村上マエストロと大熱演！今年も男子部員が少なく、トランペットやトロンボーン、金管楽器も女生徒が多数を占めました。きびきびとした動きのマエストロに引張られ全員で見事な演奏を披露、会場全体から大きな拍手喝さいを受けていました。また、この日は小さな子供たちのピアノ演奏やバレエの披露もあり年齢に関係なく芸術を愛する人たちの熱演が続いていました。



スポーツの祭典



「ドン、ドン、ドン」と5月26日朝7時、開催合図の「信号雷」が打ちあがり今年で第50回を迎えた「スポーツの祭典」が好天に恵まれた中開催されました。開会式が行われた犀川河川敷のグラウンドには、若林健太衆議院議員などご来賓の他、一般野球に参加する選手を中心に各種目の代表選手が揃い、主催する住民自治協議会の役員や区長、スポーツ指導員、大会を運営する教育文化部の皆さんなどあわせて1500人程が集まり賑やかに行われました。この後9チームが参加した一般野球の試合が始まり、開始にあたり若林議員と内藤武道市議員がバッテリーを組んだ始球式が行われ熱戦の火ぶたが切られました。今回は野球の他、マレットゴルフとソフト

私たちは地区の誇りをかけて懸命にプレーしていました。各種目の成績は以下の通りです。

競技結果

一般野球

- 優勝 宮 沖
- 準優勝 差出北
- 3位 伊勢宮 小 市

マレットゴルフ

- 優勝 差出中
- 準優勝 差出北
- 3位 平柴台

ソフトバレー

- 優勝 小 市
- 準優勝 小柴見
- 3位 犀北第二



サイクル紹介

私たちスポーツウエルネス吹矢の会は毎週水曜日の午前中2階ホールをお借りして練習しています。冷暖房の設備も整っていて、何より高い天井のおかげでのびのびと練習ができて大変ありがたい場所です。練習時間前には地域の話、テレビの話題など話し、なごやかに始まります。まず、ラジオ体操と吹矢体操をして身体をほぐしてから、試合形式で時間を計り得点をつけていきます。スポーツ吹矢は誰でも楽しみながら健康になるのが一番のねらいですが、競技性もあるので、得点も付けていき技術の向上につなげていきます。また、みんなで上達できる様にアドバイスもしながら、楽しく有意義な時間を過ごしています。

皆さまにも、是非一度体験をして頂きたいと、いつも用具を準備してお待ちしております。

スポーツウエルネス吹矢協会
長野中央支店安茂里教室
栗林 久恵



安茂里公民館
ホームページはこちら

講座のご案内
安茂里公民館
226-4059

生活文化講座

◎時代の見方・考え方①

日時 7月24日(水)
午後1時半～

定員 15名
申込 7月3日(水)～

◎夏休みスイーツデコ講座

日時 8月8日(木)
①午前10時～
②午後1時半～

定員 各20名
申込 7月23日(火)～

※①か②どちらかの参加になります。(材料費別途)

◎親子でレック

日時 8月21日(水)
午前10時～

定員 15組
申込 7月31日(水)～

◎クラフトテープで作る

かごバック(全2回)

日時 ①8月27日(火)
②9月3日(火)
午後1時～

定員 10名

申込
安茂里地区にお住まいの方
7月29日(月)～
其他地区にお住まいの方
8月5日(月)～

※①と②2回で一つの作品を完成させます

◎はつらつメイク講座

日時 8月28日(水)
午後1時半～

定員 20名
申込 8月6日(火)～

◎ツポパワーで全身ケア

日時 8月30日(金)
午後1時半～

定員 15名
申込 8月9日(金)～

◎文学講座②源氏物語

～六条御息所と葵の上～

日時 9月4日(水)
午前10時～

定員 30名
申込 8月19日(月)～

◎フルートの調べ

日時 9月10日(火)
午後1時半～

定員 30名
申込 8月20日(火)～

※お申込みは、すべての講座、午前8時半からです。

第22回安茂里地区
囲碁将棋まつり

主催 安茂里地区
囲碁将棋同好会

日時 8月25日(日)

受付 午前8時30分～

会場 安茂里公民館
参加費 一般 1000円
中学生以下500円

※参加希望の方は安茂里公民館(026-226-4059)へ8月6日(金)までにお申込みください。

お詫びと訂正

前号、安茂里小学校の児童数312名となっていました。訂正いたします。

前号、厩北公民館館長「岸洋造」氏となっていました。訂正いたします。

成人学校の授業が見学できます

公民館主催の成人学校の見学を随時行っています。講座によって曜日と時間が異なりますので、まずはお電話でお問い合わせください。

月曜 ★初心者の手あみもの(午前) ★英会話初級(午後)
★気軽にスッキリ! ヨガ(午後)
火曜 ★あこがれの毛筆に親しむ書道(午前) ★実用英会話(午後)
木曜 ★四季を楽しむ水彩画(午後) ★楽々のびのび♪ポールストレッチ(午後)
金曜 ★楽しむ「かな書道」(午前)



ポールストレッチ講座の様子

お問い合わせ・・・026-226-4059 (平日8:30~17:15)

図書室より 新刊案内

書名	著者名	発行所	書名	著者名	発行所
はーばーらいと	吉本 ばなな	晶文社	マリスアングル	菅田 哲也	光文社
脈動	今野 敏	KADOKAWA	中野のお父さんと五つの謎	北村 薫	文藝春秋
極楽征夷大將軍	垣根 涼介	文藝春秋	方舟を燃やす	角田 光代	新潮社
青瓜不動	宮部 みゆき	KADOKAWA	ヴァインセントさんのしごと	西村 敏雄	福音館書店
未来地図	小手鞠 るい	原書房	はるにきみがめざめたら	パオ・プロイェッティ	工学図書